

引違い窓・片引き窓・両袖片引き窓

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
クレセントがかかりにくい。	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。 取り付けネジがゆるんでいる。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	「お手入れ」参照
	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	
	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓の開け閉めがスムーズにできない。	窓のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	「お手入れ」参照
	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。		
	枠と窓の部品(下部摺動片、気密材)にこすれがある。		
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	
経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。			
窓をロックした状態で窓がガタガタする。	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	「お手入れ」参照
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	クレセント本体が動かない、またはクレセント受けが曲がっている。		
	経年劣化により、下部摺動片、気密材、戸当り(開閉時に窓が当たる枠)などが破損している。		
窓をロックした状態で窓と枠にすき間がある。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	「お手入れ」参照
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、または販売店に修理依頼をしてください。	

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
窓をロックした状態ですき間風、ホコリなどが入る。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	「お手入れ」参照
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセント、またはクレセント受けの調整をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ネジ穴キャップがはずれている箇所がある。		
経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。		
窓の開閉時に異音がある。	下枠レールにゴミやホコリがたまっている。	清掃をしてください。	「お手入れ」参照
	窓のはずれ止めと上枠レールがこすれている。	はずれ止め調整をしてください。	
	戸車にキズがついたり、すりへったりしている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。		
	水密性能・気密性能を満たすために、枠と窓のすき間に気密部品が必要。気密部品と窓が接触する構造になっている。	窓の不具合によるものではありません。	
	経年変化により、鴨居が下がって柱が傾いたり、上枠が下がったりして枠全体が傾いている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店に修理依頼をしてください。	
下枠レール部分に雨水がたまり下枠からあふれるおそれがある。	水密性能を保持するために、商品が下枠に水をためる構造になっている。	窓の不具合によるものではありません。	
	下枠レールにゴミがついている。	清掃をしてください。	「お手入れ」参照
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
窓をロックした状態で下枠部分から水しぶきが入る。	戸車の高さが合っていない。	戸車調整をしてください。	「お手入れ」参照
	クレセント本体とクレセント受けの位置が合っていない。	クレセントまたは、クレセント受けの調整をしてください。	
	経年劣化により、気密材にねじれ、縮み、ひび割れ、ちぎれが生じている。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
左側(室外側)の窓が開かない。	網戸ストッパーがかかっている。	網戸ストッパーを解除してください。	「使い方」参照

アルミ製商品の腐食

現象・兆候	考えられる原因	対処方法	参照先
アルミ商品表面などにつぶ状の汚れがついている。	商品にゴミなどがついている。	清掃をしてください。	
	ハウスクリーニング時に中性洗剤以外の洗剤により洗浄が行われた、またはその洗剤がついて商品が腐食した。	お取り扱いの建築会社、工務店、販売店または当社お客様相談室に修理依頼をしてください。	
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに塩分の多い海砂の混入した材料が使用されていたため、商品が腐食した。		
	ドア・枠まわりの外壁、土間などに使用された材料や溶剤が原因で、商品が腐食した。		
	交通量の多い道路沿いのため排気ガスにより商品が腐食した。		
	ガス給湯器の排気ガスにより商品が腐食した。		
	海岸地帯のため、空気中に含まれる塩分がついて商品が腐食した。		
工業地帯のため、大気中に含まれる腐食を誘発する成分がついて商品が腐食した。			

当社お客様相談室 受付時間 月～土 9:00～17:00 (日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)

 0120-20-4134